

畑に降りた霜と、落葉した木々が景色をモノトーンに染めていきます。

そんな景色を見ると、私は早くも遠い春が待ち遠しくなります。

しかし、・・・春を迎えるのを手放しで喜べない人もいます。それは、我が家族です。

スギ花粉症の夫のくしゃみが春の訪れを告げるのが例年の流れでしたが、数年前からは、息子も発症し、喘息症状が出るようになってきてしまいました。くしゃみや鼻水・鼻づまり、息苦しさ、目のかゆみ、抗アレルギー薬による眠気などと戦っています。スギ花粉症の人にとって、春は最も憂うつな季節になっているようです。

そんな悩みを解決すると注目を集めている、花粉症の根治療法「舌下免疫療法」をご存知でしょうか？液体と錠剤タイプの薬が発表され、治療が受けやすくなりました。液体の「シダトレン」という薬の場合、一日 1 回、舌の下に 2 分留め、その後飲み込みます。毎日継続し、2～3 年で根治に至る見込みですが、1 年目から徐々に効果を実感できるとのことです。

この 6 月には、「シダトレン」の後継として錠剤「シダキュア」が承認され、対象年齢もこれまでの 12 歳以上から 5 歳以上と拡大し、常温保存が可能になり、持ち運びも便利になりました。ただし、新薬なので、来春 4 月までは 2 週間おきの受診が必要です。「シダトレン」は 1 ヶ月分処方が可能なので、年齢、生活スタイル、通院頻度などを専門医とよく相談する必要がありますとのこと。

我が中学生の息子は、頻繁に病院へ通うのが難しいので「シダトレン」を使用しています。忘れっぽい息子でも継続できるくらい簡単に服用できる薬です。この治療の詳細、使用できる医療機関（岩手県内 67 箇所）については、「鳥居薬品のアレルギー免疫療法専門サイト」(<https://www.torii-alg.jp/>) から検索下さい。

主治医からこの薬を紹介され、「花粉喘息を治療するのは、医者である私に任せて。あなたは、やりたいことを我慢せず、思う存分スポーツやっていたいのよ」と言われた時、息子の表情がぱっと明るくなったのを覚えています。

市の医療費助成が、中学校卒業までに拡大されたことも、使用する後押しとなりました。「シダキュア」は、5 歳以上ですから適用になる市町村も多いと思います。（*医療費助成の対象は、お住まいの市町村にお問い合わせください）

来春に効果を実感するには、花粉が飛散していない今の時期からの治療が必要です。
花粉症に悩まされない春に向けて、備えるのは今ですよ。【Y】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索